

令和8年度

芭蕉講座

江戸時代の俳諧を支えた出版文化…

芭蕉の句をはじめ、俳諧作品を多くの人に知らせた「本」について
興味深いお話をいただきます。



演題 俳諧を支えたの出版の力

講師 京都先端科学大学人文学部歴史文化学科
准教授 金子貴昭先生



■プロフィール■

専門は近世出版史、近世文学、文化情報学。著書に、『近世出版の版本研究』、法蔵館、2013（日本出版学会奨励賞受賞、日本アート・ドキュメンテーション学会第9回野上紘子記念アート・ドキュメンテーション学会賞受賞）。論文に、『俳諧十家類題集』と類題句集の類板問題、雅俗（24）、2025、『俳諧早作伝』の板株移動、俳文学研究（83）、2025、野田治兵衛「再答口上書」、俳文学研究（81）、2024、【収蔵品の紹介】立命館大学アート・リサーチセンターの板木コレクション、アート・リサーチ(23-2)、2022、募句ちらし板木二点、俳文学研究(75)、2021、『奥細道菅菰抄』の板株再考、俳文学研究(71)、2019、日本歴史(848)、2019、浮世絵研究における板木研究の課題、美術フォーラム21(34)、2016、など

□日 時 令和8年7月25日(土) 午後1時30分～3時

□場 所 ハイピア伊賀5階 多目的大研修室

□定 員 100名

□聴講料 会員：無料 / 一般：500円

主催：公益財団法人芭蕉翁顕彰会

後援：伊賀市

■お申込み・お問い合わせ

TEL 0595-21-4081

E-Mail info@basho-bp.jp

<https://www.basho-bp.jp/>

中止や変更等は当会のホームページで
お知らせいたします



ホームページ



インスタグラム

この事業は、「伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョン」に基づき実施しています。